

平成 28 年度第 5 回栃木県支部役員会議事録

日 時：9 月 10 日（土）9：30～11：30

場 所：栃木県国際交流協会 会議室

1. 役員出席状況

出席者：小黒幸市、福田一郎、黒須重富、川上寛児、西谷元則、久芳良則、篠原正美
（書記）宮下治、新井達夫、田中喜一

委任状提出者：黒川昌司、稲葉 茂、谷口雅昭、羽山定治、柏崎和久、亀田則男

2. 審議事項

（1）総務委員会

- ・第 6 回関東甲信地域支部長会議開催（9 月 30 日）、当支部より小黒支部長、黒須・久芳両副支部長が出席。
当支部は役員定年制を設けているが、元又は前支部長（県技術士会会長含む）に肩書をつけることに関し、8 県支部に働きかけを行う。
- ・支部長より支部委員会の所掌の見直ししたいとの要望があり。理科教育は非常に盛況を博しているが担当部署が明確でなく部署と業務を明確にしたいとの提案。
また活動が不活発な委員会は新たな取り組みを検討するとの提案。
- ・黒須委員長より、各委員会の活動状況と委員会の課題を 13 日までに提出するよう要請あり。

（2）企画研修委員会

- ・規格研修委員会にて研修会を計画中。
開催日 平成 28 年 11 月 12 日（土）14 時～16 時
場所 宇都宮大学工学部アカデミーホール（予約済）
講師 中央大学理工学部 応用化学科 小松 晃之教授
テーマ 「(仮称)人工血液が日本の未来を救う」
聴講対象者を絞りの確な関連団体などに案内をするよう提案がされた。

3. 報告事項

（1）総務委員会

- ・支部長より関東甲信地域支部（群馬、埼玉、茨城、神奈川）役員会出席報告
埼玉支部、茨城支部に交流会を提案し同意を得た。
- ・日韓国際会議参加案内を 8 県支部あてメールにて勧誘した。
- ・産業振興センター理事長より当支部総会後の懇親会に招待してるが総会にも出席したいとの要望があった。

- ・日本技術士会全国大会への協賛金 6 万円を支部役員の承認を得て拠出した。
- (2) 業務委員会
- ・サポートユアビジネス審査委員会、ものづくり技術強化補助金事業計画評価委員会、産業振興センターネットワーク推進会議などへの参加報告および問題点指摘が行われた。
 - 外部団体との関係を見直し主体性ある組織が望まれることの提案があった。
 - ・業務委員会を開催し中小企業支援、県関連団体との取り組みなど意見交換を行い改善案など役員会に提案する。
 - ・9月12日(月)宇都宮大学企業交流会がマロニエ会館にて開催予定。当支部ブースも開設する。中小企業ながら新技術の紹介もあるので業務拡張に会場願いたい。
- (4) 国際委員会
- ・日韓技術士国際会議の開催について地元警察より会議妨害等の恐れがないかについて事情聴取を受けた。
 - ・9月8日(木)工業振興課、JETRO 協賛による「海外進出講習会」が開催され盛況に終わった。
- (5) 市貝プロジェクト
- ・市貝町へ提案予定のバイオマスエネルギー利用システムに関し、埼玉県小川町のプロジェクトを見学した。事業者は液肥製造が主目的である。建設費は 800 万円とのこと。
 - ・芝桜乳酸菌探索
事業見通し立たないとして保留。
 - ・本部雑誌記事
安全安心に関する記事を募集中であり市貝町のプロジェクト記事を準備中。

議事録 署名人

支 部 長 小 黒 幸 市 _____

議事録署名人 久 芳 良 則 _____

議事録署名人 黒 須 重 富 _____

書 記 篠 原 正 美 _____